

## FD・IR 企画部会 2023 年度総括（自己点検・評価）

FD・IR 企画部会委員長 小林 正樹  
 大学企画室長 小山内幸広  
 教務学生課長 目黒 裕二

### 1. 2023 年度目標の達成状況・主要計画の実施状況

#### (1) FD (Faculty Development) 関係

事実の説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>学修ポートフォリオの入力項目を含めた運用案を作成し、「キャリアデザイン」の授業内で全学生に入力させ、各学科の面談に活用することとした。令和6年度から試行する。</li> <li>授業評価アンケートを中間時に試行実施した。授業改善を主目的とする中間評価と、学生自身の振り返りを目的とする期末評価の2段階に分ける案を検討した。試行結果を踏まえて、中間と期末の設問の精査を行い、令和6年度からは、授業改善アンケート（中間）と授業振り返りアンケート（期末）として実施することを決定した。</li> <li>ティーチングポートフォリオについて、昨年度試行版の入力状況や入力内容を確認した。項目や運用方法の妥当性を検討した結果、現行のまま本格運用に移し、定着化を図ることとした。</li> </ul>
自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標①「学修ポートフォリオ運用案の作成」は達成したが、試行は次年度に持ち越した。</li> <li>目標②「新授業評価アンケート実施案の作成および試行実施」を達成した。</li> <li>目標③「ティーチングポートフォリオの定着化および活用案の作成」を概ね達成した。活用の仕方は個々の教員の判断に委ねているが、良い活用事例があれば、随時紹介する。</li> </ul>

#### (2) IR (Institutional Research) 関係

事実の説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>IR データベースの一部を活用した教員業績可視化案を作成し、次回の教員表彰から活用することとした。</li> <li>IR データベースを活用した学修成果分析レポートについては、年度末までに分析が進んだ部分までの報告を行った。</li> <li>共通学生調査でブランディングの設問を追加したが、既存設問見直しで削減し、学生の負担増は回避した。次年度から2・3年生のPROGアンケートは行わないこととした。</li> </ul>
自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標①「IR データベースを活用した教員業績可視化案の作成」を達成した。</li> <li>目標②「IR データベースを活用した学修成果分析レポートの作成」は途中段階であり、達成には至らなかった。次年度作成を継続し、成果を発表する。</li> <li>目標③「各種アンケート調査の統合・合理化（調査負担軽減）案」の作成は、部分的に達成したが、次年度さらなる負担軽減案の検討を継続する。</li> </ul>

#### (3) 内部質保証関係

事実の説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>前年度改定したアセスメントポリシーに基づき、各学科において専門学士力MR測定のためのアセスメント案を作成し、FSD研修会で各学科の取り組みを共有するとともに、可能な学科は後期中に試行実施した。</li> <li>年度当初に設定したKPIを用いて、自己点検評価報告書の執筆を行った。</li> <li>次年度のKPIについては、次期中期計画KPIと同じ項目を追加する案を作成した。</li> </ul>
自己評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標①「学位プログラムレベルのアセスメントの試行実施」を達成した。次年度も試行実施と改善検討を継続する。</li> <li>目標②「KPIを用いた自己点検評価の試行実施」を達成したが、活用の仕方については、改善の余地がある。</li> </ul>

### 2. 課題および改善・向上の方策

	課題と改善向上の方策
(1) FD 関係	学修ポートフォリオの定着化・新授業評価アンケートの分析
(2) IR 関係	IR データベースの活用推進・学修成果分析レポート作成・調査負担軽減案の作成
(3) 内部質保証	自己点検 KPI の活用方法検討

### 3. 特記事項

#### (1) 計画外の特筆すべき取組等

①工大サミット作業部会として、工大サミット企画案の検討および当日運営に携わり、会の成功に貢献するとともに、本学の内部質保証の取り組みやFD活動への意識向上を図った。(2023. 11. 25開催)

#### (2) 外部評価または指摘等：特に無し